

第一中学校での生活の心得

この心得は、市川一中の生徒として守るべき共同生活の最低限のルールやマナーです。生徒手帳がもとになっていますので、生徒手帳もあわせて確認しましょう（各項目の番号は、生徒手帳の番号と同じです）。

※前年度からの追加・変更は**ポップ体**で記載してあります。

1 登下校（10 放課後 も含む）

- ・ **8：20のチャイムの鳴り始めまでに自席に着席する。**
チャイムの鳴り始めまでに着席していなければ遅刻扱いとする。
- ・ 自転車通学は認めない。
- ・ 諸活動の開始時刻は7：00以降とする。6：50以前には門から中に入らない。また諸活動は必ず顧問が学校にいる状態で行う。
- ・ 原則として他学年のフロアには入らない。部活動・委員会などの連絡は顧問を通して、職員室前の掲示板を確認すること。
- ・ 特別な用事がないときは、定められた下校時刻までに下校する。
- ・ 用事があって残留するときは、それぞれ学級担任、部、委員会の顧問などの指導を受け、最終下校時刻までには下校する。

2 服装

(1)	学ラン	セーラー服
冬服	黒の学生服で、カラー（襟）、校章（左襟）、ボタン（前と袖）をつける。	学校指定の紺のセーラー服でポケットに校章をつける。
夏服	校章が印刷されたワイシャツ	校章が印刷されたブラウスとベスト（暑い場合、ベストは着用しなくてもよい）
夏冬 共通	ズボンにはベルトを着用する。黒の革ベルトで、ベルト穴やバックルが派手でないものとする。ワイシャツは第1ボタンのみあけても良い。 ・ 制服の袖はまくらない。 ・ ワイシャツ、ブラウスの袖ボタンはしめる。 ・ ワイシャツ・ブラウスの下には体操服や、無地の白Tシャツや肌着を着る。	スカートの長さは膝がかくれる程度とする。ブラウスは第1ボタンもしめる。

(2) 体育時の服装

- ・ 学校指定の体操服。靴は運動にふさわしいものとし、色は白・黒・紺・グレーを基調としたもの。紐も同様。

(3) 夏季の登下校時の服装

- ・ **6月～10月の期間は熱中症対策として、体操服で登下校をしてもよい。（ジャージは不可）**

(4) 通学靴

- ・ 運動にふさわしいものとし、色は白・黒・紺・グレーを基調としたもの。紐も同様。

(5) 上履き

- ・ 学校指定のもので、所定の位置に記名する。

(6) 靴下

- ・色は、白・黒・紺・グレーのくるぶしが隠れるもの（派手でないワンポイント、ラインは可）とする。タイツ、ストッキングを着用する際には、靴下は履かない。

(7) 防寒着、防寒具

- ・コートは、黒、紺、グレーの制服にあったもの（ダッフルコート、Pコートなど）とする。ジャンパー・ブルゾン・スポーツ用のベンチコート等は着用しない。
- ・ネックウォーマー・マフラー・手袋は華美でないものとする。
- ・セーター・トレーナー・**カーディガン**は、黒、紺、白、グレーの無地（ワンポイント程度は可）とする。制服、ジャージの下に着用する。

(8) 規定外の服装をする場合は事情を担任に届け出る。

- ・ワイシャツ、体操服等のすそは、すべてズボンの中にしまう。
- ・表に出さなければ、半袖体操服の代わりに白の無地Tシャツを着ても良い。
- ・ハイネックのシャツは着用しない。

3 所持品

(1) 通学かばん

- ・一中指定バッグ（メインバッグ、サブバッグ）
- ・荷物が多い場合、エナメルバッグ等の使用を認めるが、一中バッグは必ず使う。
- ・カラビナは左右に1つずつまで、かばんにつける目印は1つまでとし、大きすぎず、派手でないものとする。

(2) 貴重品は持参しない。

- ・携帯電話等は持ち込まない。やむを得ず持参する場合は、保護者と担任の理解の下、必ず朝、担任に預ける。
- ・不要物は基本的に預かり、原則保護者に連絡する。返却については保護者と相談。
- ・腕時計の着用は認める。ただし、体育の授業時ははずす。
- ・制汗剤は使っても良いが、無香料のものを使用し、使用方法に関しては公共のマナーをわきまえて使用する。
- ・水筒、ペットボトルはもってきて良い。ただし、中身は水、お茶、スポーツドリンクのみとし、休み時間等支障のない時間に飲んでも良い。ペットボトルはまわりにカバーをつけ、机の上などに放置しない。
- ・使い捨てかいろは使用しても良い。

(3) 所持品にはできるだけ記名する。

4 頭髪・眉毛

- ・頭髪は、必要以上の加工をせず、清潔な状態に保つ。

※極端に長短のついた髪型にしない。

※**整髪料（ワックスやスプレー）の使用はしない。**

※**髪は、前髪は目にかからないようにし、横・後ろは肩につく時はゴムで結ぶ。ゴムの色は黒、紺、茶とする。結ぶ時はお団子などにせず、後れ毛が出ないように一つか二つに結ぶ。結ぶ際には耳より下のラインにする。**

- ・眉毛を剃る・抜くなど、加工しない。

5 式典時の頭髪・服装

- ・**靴下は、白のくるぶしがかくれるもの（ワンポイント程度は可）とする。タイツ、ストッキングを着用する際には、靴下は履かない。**